



タイ王国における公共インフラ等維持管理会社設立に向けて 合併契約を締結します

～現地企業との合併会社設立は高速道路会社として初～

阪神高速道路株式会社（以下、阪神高速）（大阪市北区、代表取締役社長：吉田 光市）は、Don Muang Tollway Public Company Limited（以下、DMT）（タイ王国バンコク都ドンムアン区、Managing Director：Sakda Panwai）、株式会社ケー・エフ・シー（以下、ケー・エフ・シー）（大阪市北区、代表取締役社長：高田 俊太）、YK アクロス株式会社（以下、YK アクロス）（東京都港区、代表取締役社長：中野 健次）と、2023年4月4日に合併契約を締結することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 合併会社設立の目的

タイでは首都バンコクを中心としてインフラ整備が進められてきましたが、近年、橋梁の老朽化に起因すると想定される事故が発生するなど、老朽化対策と効率的なメンテナンスの必要性が高まっています。一方、維持管理に対するノウハウは不足しており、課題解決が急務となっています。

そこで、阪神高速の半世紀以上にわたる高速道路維持管理と海外事業の経験、ケー・エフ・シーが保有する最先端の建設・補修資材、YK アクロスが培ってきた現地でのビジネスネットワーク、そしてバンコクのドンムアン有料高速道路の運営・維持管理を行っているDMTが、それぞれの実績を持ち寄り、タイにおける構造物の点検・診断、設計、補修・改修・補強、材料販売までを包括的に行う維持管理ビジネスを展開することで、当該国インフラの持続可能な発展に寄与し、将来的にはビジネスエリアをアジア圏に拡大することを目指します。

2. 設立する合併会社の概要

名称	ASIAM Infra Company Limited（エイサイアム・インフラ株式会社）
所在地	Bangkok, Thailand
設立日	2023年中を予定
資本金	4000万タイバーツ（約1億6000万円）
出資比率	DMT 68.5%、阪神高速 19%、ケー・エフ・シー 6.25%、YK アクロス 6.25%
事業内容	インフラ設備の点検・診断・設計・施工計画、補修・改修・補強、計測・評価、関連資材の販売等のサービスを提供すること。



3. 合併パートナー各社の概要

	ケー・エフ・シー	YK アクロス	DMT
名称	株式会社ケー・エフ・シー	Y K アクロス株式会社	Don Muang Tollway Public Company Limited
設立	1965年3月	1910年4月	1988年4月
資本金	5.6億円	12億円	61億タイバーツ (約233億円)
従業員数	約300名	約300名	416名
事業内容	土木建築資材の開発、製造販売、土木建築工事業	土木建築、化学品、合樹、電子産業、住宅資材などの原材料取扱総合商社	高速道路運営維持管理